

これまで延べ、300人以上の新潟県内の教員が、世界各国の在外教育施設(日本人学校)・補習校に派遣されてきました。現在・過去に派遣された教員やこれから派遣をめざす教員、また、国際交流の実践を行っている教員が会員となっています。

令和6年度には、会のロゴができました。

会員の中には帰国後も国際理解教育に尽力している人がたくさんいます。また、派遣経験を活かし、外国にルーツのあるお子さんに日本語の指導をしている会員もいます。



当会では、素晴らしい人材や派遣経験を、新潟県の国際理解教育に還元したいと考えています。

自分自身が派遣されていた際は、海外で学ぶ子どもたちのために私たち派遣教員は何ができるのかを考え続けていました。私だけでなく、これまでに派遣された教員がすべてそうだったのではないのでしょうか。

これから派遣を目指す皆様には、在外教育施設で子どもたちに教育を司る喜びを感じてほしいと思います。そして海外での経験が新潟県に戻ってきた時のより大きな糧になると考えています。

また県内の各学校におかれましては、私たち会員を大いに活用してください。

・今度〇〇国からの編入生がいます。日本語が喋れないようです。どんなふうに日本語を教えていったらいいですか？

・△△国の文化を教えてください。

などのお問い合わせをいただくこともあります。このようなことについても当会でご協力できることがあるのではないかと思います。

これから在外教育施設派遣を目指す皆様へ

派遣とは？派遣の心得。派遣されるまでの準備。そして、なぜ派遣を目指すのかを、一緒に考え、学びませんか。

在外派遣をあきらめていた皆様へ

諸々の事情でこれまで派遣を経験できずに経験年数を重ね、派遣をあきらめてしまった皆様もいるのではないですか。これからでも派遣が可能です。シニア派遣と一緒に目指しませんか？

国際理解教育を推進したいと考えている皆様へ

当会の会員や現在新潟県から派遣されている教員とのネットワークを構築してみませんか？

これまで派遣された皆様へ、

再びこの会に参集し、派遣当時の話をしませんか。そして、国際理解教育にたずさわりませんか。

それぞれの志を持った人が集う新潟県国際議会教育研究会にしたいと考えます。

ぜひお手元にこの会のチラシ等が配布されましたら、研修に気楽にご参加ください。皆様にとって有意義な会となるに違いありません。

新潟県国際理解教育研究会

会長 中川 日里